



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 セントラルスポーツ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4801 URL <https://www.central.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 後藤 聖治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 安部 宏 TEL 03-5543-1803
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	33,995	4.7	2,120	73.6	1,781	109.9	1,133	153.3
2023年3月期第3四半期	32,473	8.9	1,221	25.3	848	△50.5	447	△52.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,273百万円 (92.3%) 2023年3月期第3四半期 662百万円 (△34.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	101.24	—
2023年3月期第3四半期	39.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	41,442	24,861	60.0	2,219.01
2023年3月期	42,565	23,901	56.1	2,133.28

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 24,854百万円 2023年3月期 23,894百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	21.00	—	10.00	31.00
2024年3月期	—	18.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,200	6.0	2,560	38.3	2,000	48.5	1,120	41.1	100.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	11,466,300株	2023年3月期	11,466,300株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	265,681株	2023年3月期	265,661株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	11,200,635株	2023年3月期3Q	11,200,639株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は一部地域では底堅く推移しましたが、不安定な国際情勢の長期化や金融引き締めの影響により景気が低迷するなど先行き不透明な状況となりました。日本経済は物価の上昇傾向が続いている中、経済活動の活発化に伴い、雇用・所得環境が改善に向かい景気は緩やかな回復傾向が見られました。

当フィットネス業界におきましては、積極的な個人消費の広がりや外出機会の増加により健康やスポーツへの取り組みも増えており、様々なサービス提供も広がりを見せ、全体として回復基調となりました。

このような状況の中、当社グループは経営理念である『0歳から一生の健康づくりに貢献する』のもと、「現在価値の再強化による顧客満足度の向上」を目標とし、接客力・指導力の再強化に注力するとともに、安心・安全で快適な環境を提供できるよう努めてまいりました。

店舗については、10月に直営店として「セントラルウェルネスクラブ24久喜店」（埼玉県久喜市）の運営を開始し、当第3四半期連結会計期間末は直営181店舗、業務受託60店舗、合計241店舗となりました。

会費収入については、フィットネスは増加傾向が続いており、スクールについてはほぼ横ばいとなっております。

当第3四半期連結会計期間は、見学や体験からの入会獲得や紹介による入会、再入会の促進を行うとともに、利便性を上げるべくWEB入会の推進を行いました。また子ども向けには秋の短期スクールや野外スクールの募集強化を行いました。店舗施設については、トレーニングマシンをはじめとした設備や施設の環境改善や整備を引き続き進めております。

法人向け健康サービスや介護予防関連サービスについては前年を上回り、引き合いも多くなりました。特に介護予防関連サービスは好調で、出張・派遣事業も増えており、今後もその取り組みは進んでいくものと見込んでいます。

所属選手については、10月にベルギーで開催された第52回世界体操競技選手権大会の代表選手となった萱和磨、千葉健太、三輪哲平が男子団体総合で8年ぶりとなる金メダルを獲得し、畠田千愛は女子団体総合で8位となり、日本の女子団体パリオリンピック出場権獲得に貢献しました。11月の第40回日本パラ水泳選手権大会では、荻原虎太郎が200m個人メドレーで日本新記録を出して優勝、100mバタフライでも優勝しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は33,995百万円（前年同期比4.7%増）、経常利益は1,781百万円（前年同期比109.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,133百万円（前年同期比153.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,122百万円減少し、41,442百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金、売掛金の減少等により流動資産が561百万円減少し、有形固定資産の減少等により固定資産が560百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ2,082百万円減少し、16,580百万円となりました。その主な要因は、契約負債、賞与引当金の減少により流動負債が411百万円減少し、長期借入金の減少等により固定負債が1,670百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ959百万円増加し、24,861百万円となりました。この結果、自己資本比率は60.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の業績予想につきましては、本資料公開時点において、2023年5月12日の決算短信で発表しました通期連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,997	7,584
売掛金	1,570	1,389
商品	272	276
貯蔵品	51	54
その他	926	950
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	10,815	10,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	33,085	33,428
工具、器具及び備品	5,857	5,966
土地	8,058	8,165
リース資産	6,970	6,247
その他	77	85
減価償却累計額	△34,235	△34,426
有形固定資産合計	19,813	19,467
無形固定資産	451	419
投資その他の資産		
繰延税金資産	466	240
敷金及び保証金	10,112	10,158
その他	952	950
貸倒引当金	△47	△48
投資その他の資産合計	11,484	11,302
固定資産合計	31,749	31,188
資産合計	42,565	41,442

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	108	88
1年内返済予定の長期借入金	1,839	1,839
契約負債	3,454	3,003
賞与引当金	424	220
役員賞与引当金	30	10
その他	4,106	4,389
流動負債合計	9,963	9,551
固定負債		
長期借入金	2,025	646
リース債務	4,489	4,199
退職給付に係る負債	123	128
資産除去債務	1,551	1,573
その他	509	481
固定負債合計	8,700	7,029
負債合計	18,663	16,580
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261	2,261
資本剰余金	2,273	2,273
利益剰余金	19,807	20,628
自己株式	△623	△623
株主資本合計	23,718	24,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37	44
為替換算調整勘定	137	270
その他の包括利益累計額合計	175	315
非支配株主持分	7	7
純資産合計	23,901	24,861
負債純資産合計	42,565	41,442

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	32,473	33,995
売上原価	28,933	29,448
売上総利益	3,539	4,547
販売費及び一般管理費	2,318	2,427
営業利益	1,221	2,120
営業外収益		
受取利息	8	22
保険配当金	15	18
その他	38	30
営業外収益合計	62	71
営業外費用		
支払利息	434	408
その他	0	1
営業外費用合計	435	409
経常利益	848	1,781
特別利益		
固定資産受贈益	—	10
特別利益合計	—	10
特別損失		
減損損失	95	35
店舗閉鎖損失	—	29
特別損失合計	95	65
税金等調整前四半期純利益	753	1,727
法人税、住民税及び事業税	224	368
法人税等調整額	83	225
法人税等合計	308	594
四半期純利益	445	1,133
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益	447	1,133

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	445	1,133
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	6
為替換算調整勘定	218	133
その他の包括利益合計	216	140
四半期包括利益	662	1,273
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	664	1,273
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。